# JANOG42ミーティング
# 地域BWAの5G NR 展望

2018年7月11日

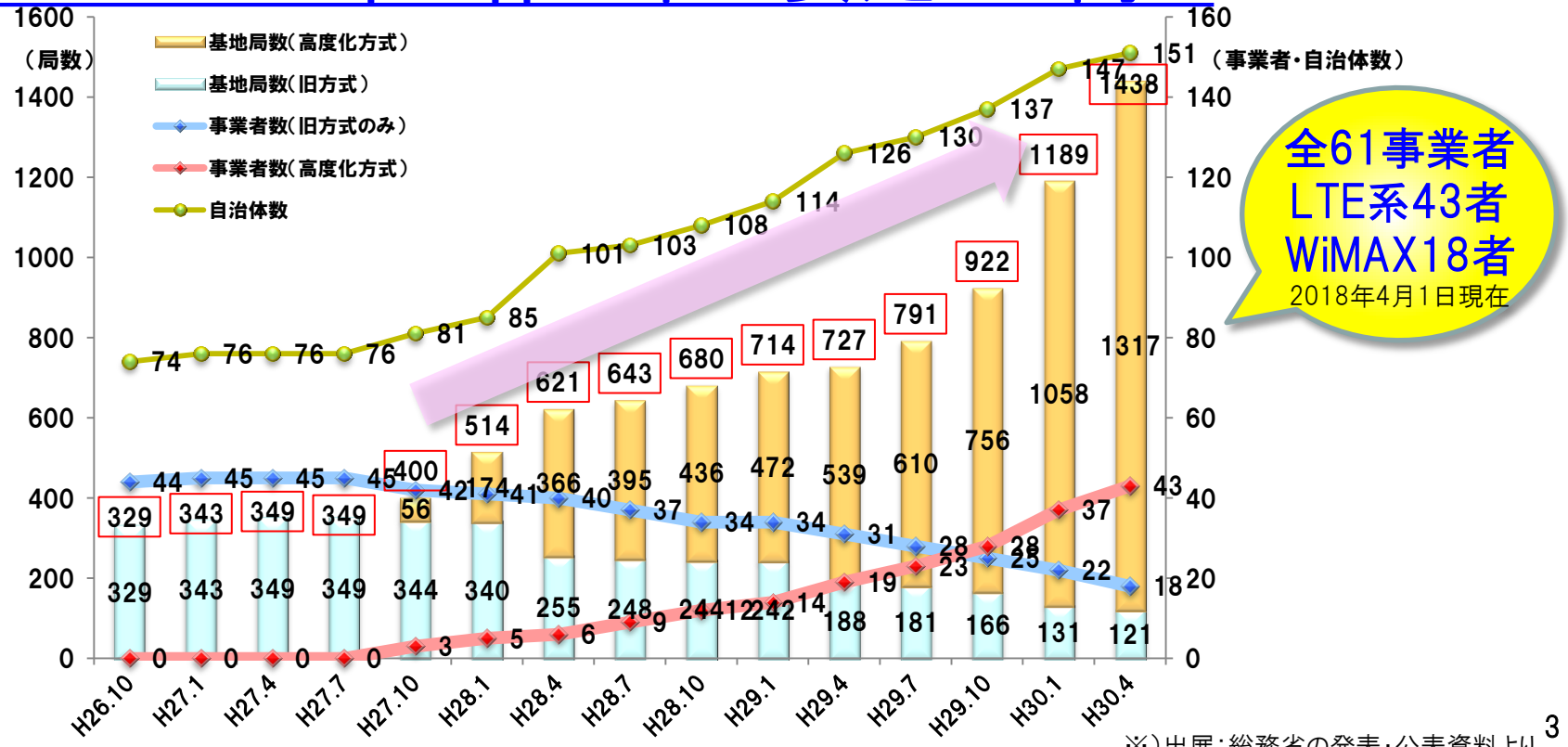
地域BWA推進協議会
BWA推進部会長　中村 光則（阪神電気鉄道株式会社）

# ①地域BWAの歴史と変遷

- WiMAX⇒LTE技術への大転換(2014年秋～)
  - 当協議会がリードしてLTE化を果たす

# ①地域BWAの歴史と変遷

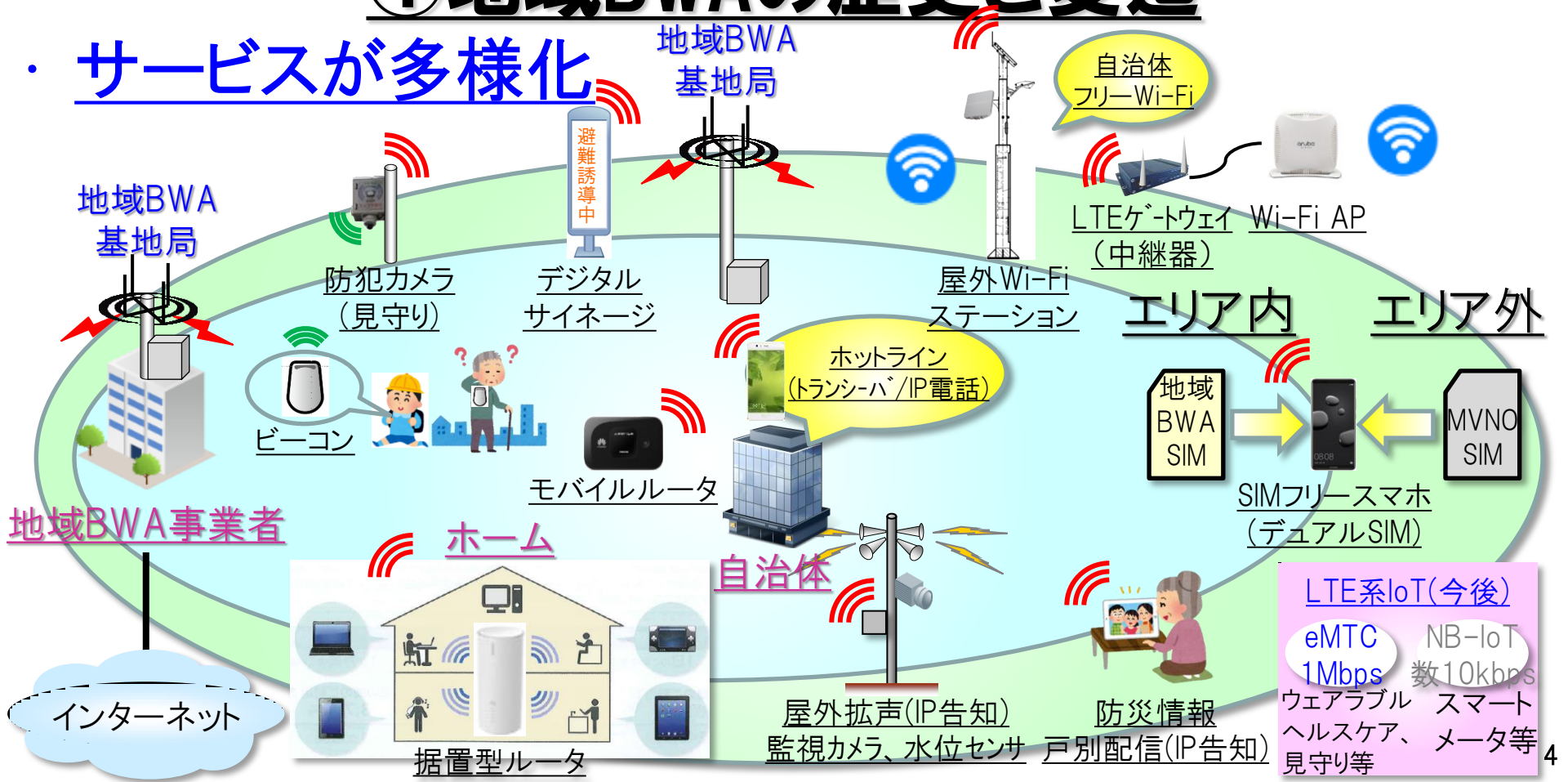
・ 2016～2018年の伸び率は安定して高い




※）出展：総務省の発表・公表資料より

# ①地域BWAの歴史と変遷

・ サービスが多様化



# ①地域BWAの歴史と変遷

## ・ 地域BWAがめざすゴール（到達点）

- 最大の強みは、個別ニーズに対応する設計の自由度

①
デジタル・ディバイド
の解消に貢献する
（光化が困難なエリアで
未だに存在する問題）

②
ICT利活用で、
地域の課題の解決
ができるサービス基盤
No.1をめざす
（高い自由度が強み）

③
無線技術の高度化を続け、
安心で長く愛される
地域インフラNo.1をめざす
（いち早くLTE化を推進した実績）

3GPP標準バンドで
LTE技術
を有している

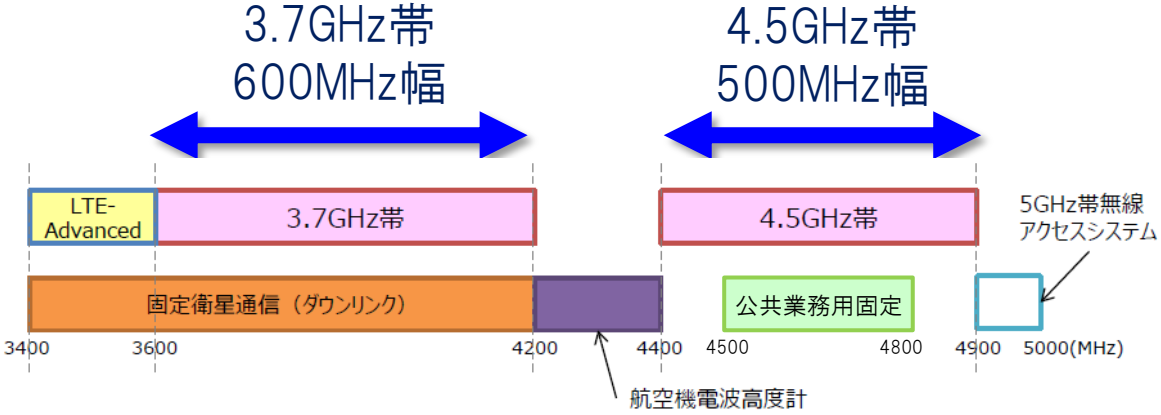
キャリアやMVNOとの違い
を持って、地域社会や
自治体に歩み寄る

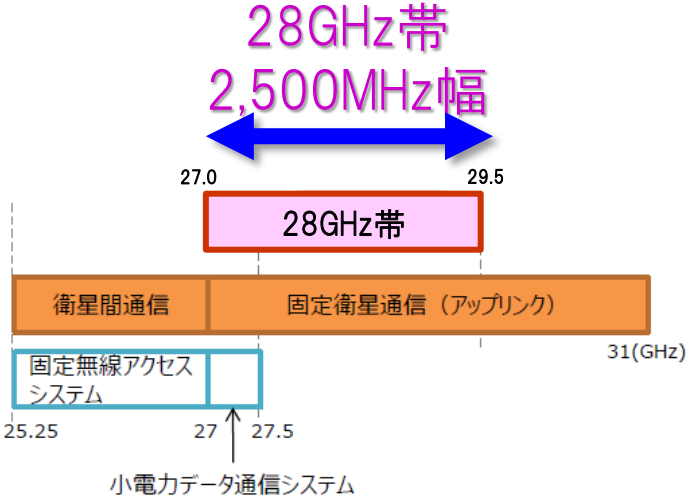
※）出典：地域BWA推進協議会ホームページから

地域密着＆地域間連携（ローミング）で地域社会に貢献

# ②5G NR

- 5G割当の候補帯域（NR:New Radio）
  - 28GHz帯はキャリア以外に『周波数共用バンド』が新設？
    - 「400MHz幅×4キャリア」としても・・・




※）出典：総務省・情報通信審議会の公開資料より

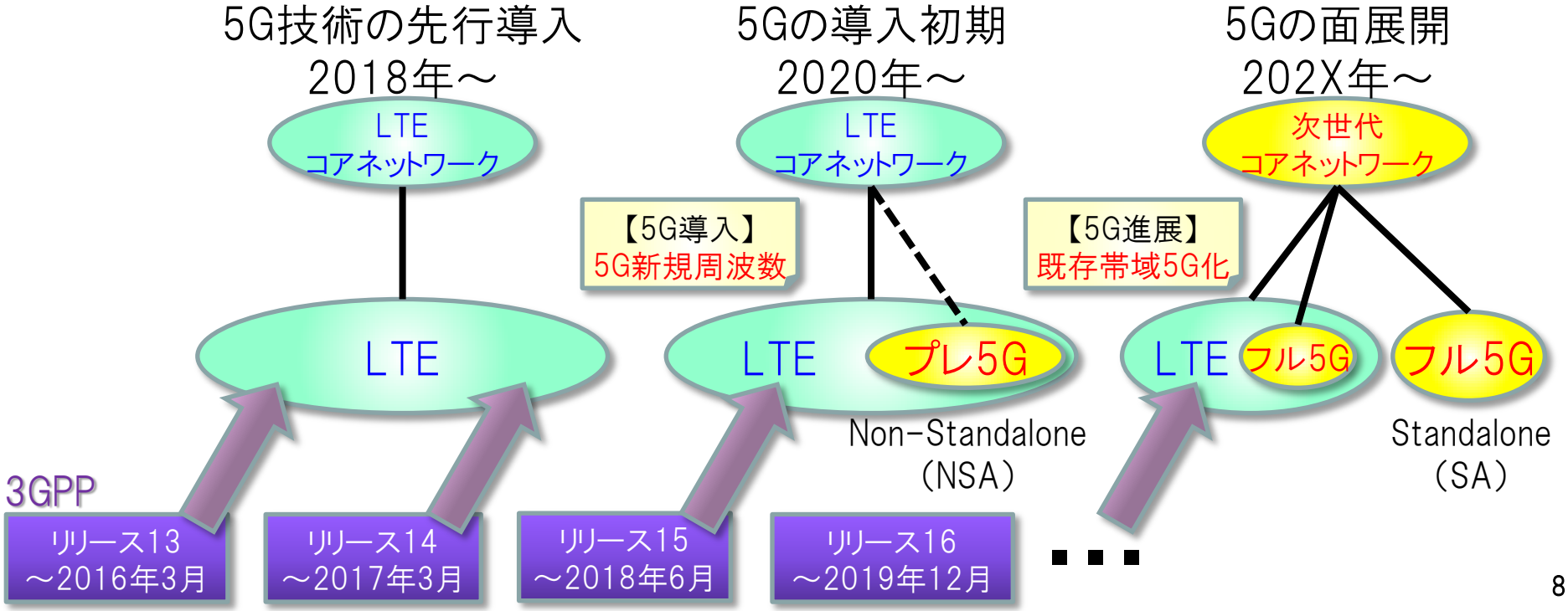
**5G利用イメージ＝ユーザ・デマンド＝スポット展開**

# ②5G NR

- 周波数共用とは？
  - 複数の免許事業者で同じ周波数帯の電波を使うこと
    - 『時間』・『場所』・『周波数幅』等をデータベース管理

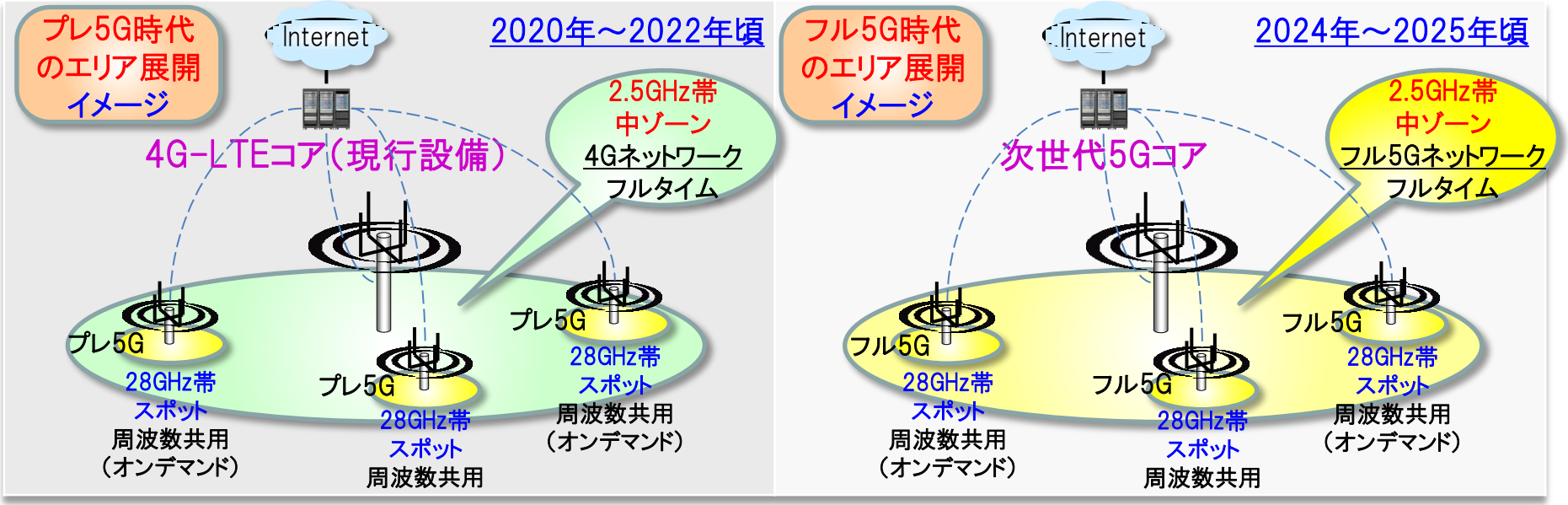
# ②5G NR

- LTEの5G化・・・携帯キャリアのシナリオ（予想）
  - 2020年に5Gスポット開始⇒全国普及は2025年



# ③地域BWAの 5G NR 展望

- LTEの5G化・・・地域BWAのシナリオ（予想）
  - 2.5GHz帯と“周波数共用28GHz帯”のデュアルバンド




**現在4G ⇒ 28GHz帯5Gで補完 ⇒ フル5G化へ**

EOF